



自転車国内販売動向調査月報

平成 19 年 12 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計： 全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
 北関東： 茨城、栃木、群馬
 北陸： 新潟、富山、石川、福井
 京阪神： 京都、大阪、兵庫

販売：1店当たり15.3台、前月比11.7%増

車種別構成比： シティ車24.3%、ホーム車36.1%、折りたたみ車3.6%、子供車8.3%、
幼児車3.6%、マウンテンバイク3.6%、スポーツ車5.9%、
電動アシスト車5.3%（中古車9.5%）

1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成19年12月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	4.1	24.3	3.1	20.0	132.3	4.1	21.9	100.0
ホーム車	6.1	36.1	6.3	40.6	96.8	7.4	39.6	82.4
折りたたみ車	0.6	3.6	0.6	3.9	100.0	0.8	4.3	75.0
子供車	1.4	8.3	1.0	6.5	140.0	1.3	7.0	107.7
幼児車	0.6	3.6	0.3	1.9	200.0	0.7	3.7	85.7
マウンテンバイク	0.6	3.6	0.6	3.9	100.0	0.8	4.3	75.0
スポーツ車	1.0	5.9	0.8	5.2	125.0	0.7	3.7	142.9
電動アシスト車	0.9	5.3	1.1	7.1	81.8	1.2	6.4	75.0
合計	15.3	90.5	13.7	88.4	111.7	17.0	90.9	90.0
中古車	1.6	9.5	1.8	11.6	88.9	1.7	9.1	94.1
総合計	16.9	100.0	15.5	100.0	109.0	18.7	100.0	90.4
モーターバイク	0.5	3.0	0.5	3.2	100.0	0.6	3.2	83.3

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成19年12月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	1.1	3.7	0.8	0.2	0.3	0.2	0.5	0.5	7.2	1.5	8.7	0.1
	12.6	42.5	9.2	2.3	3.4	2.3	5.7	5.7	82.8	17.2	100.0	-
北関東 (5店)	1.6	7.0	0.6	1.8	0.6	0.6	0.6	0.8	13.6	2.8	16.4	2.0
	9.8	42.7	3.7	11.0	3.7	3.7	3.7	4.9	82.9	17.1	100.0	-
関南東 (20店)	4.9	9.7	0.6	2.4	0.5	0.8	0.8	0.9	20.4	1.9	22.3	0.7
	22.0	43.5	2.7	10.8	2.2	3.6	3.6	4.0	91.5	8.5	100.0	-
北陸 (7店)	0.7	1.3	0.1	0.6	0.3	-	0.1	0.3	3.4	1.3	4.7	0.1
	14.9	27.7	2.1	12.8	6.4	-	2.1	6.4	72.3	27.7	100.0	-
中部 (13店)	10.1	7.8	0.3	1.8	0.7	1.2	1.2	1.5	24.5	1.5	25.9	0.2
	39.0	30.1	1.2	6.9	2.7	4.6	4.6	5.8	94.6	5.8	100.0	-
京阪神 (14店)	7.4	8.8	0.4	1.5	1.3	0.1	1.8	2.2	23.4	1.4	24.9	0.9
	29.7	35.3	1.6	6.0	5.2	0.4	7.2	8.8	94.0	5.6	100.0	-
近畿 (6店)	3.0	5.0	0.2	1.5	0.2	0.8	1.0	0.5	12.2	2.2	14.3	1.2
	21.0	35.0	1.4	10.5	1.4	5.6	7.0	3.5	85.3	15.4	100.0	-
中国・四国 (10店)	2.3	2.4	0.9	1.6	0.6	0.8	1.7	0.6	10.9	0.8	11.7	0.5
	19.7	20.5	7.7	13.7	5.1	6.8	14.5	5.1	93.2	6.8	100.0	-
九州 (10店)	1.2	4.1	1.1	1.1	0.3	0.8	0.5	0.3	9.4	2.1	11.5	-
	10.4	35.7	9.6	9.6	2.6	7.0	4.3	2.6	81.7	18.3	100.0	-
合計 (100店)	4.1	6.1	0.6	1.4	0.6	0.6	1.0	0.9	15.3	1.6	16.9	0.5
	24.3	36.1	3.6	8.3	3.6	3.6	5.9	5.3	90.5	9.5	100.0	-

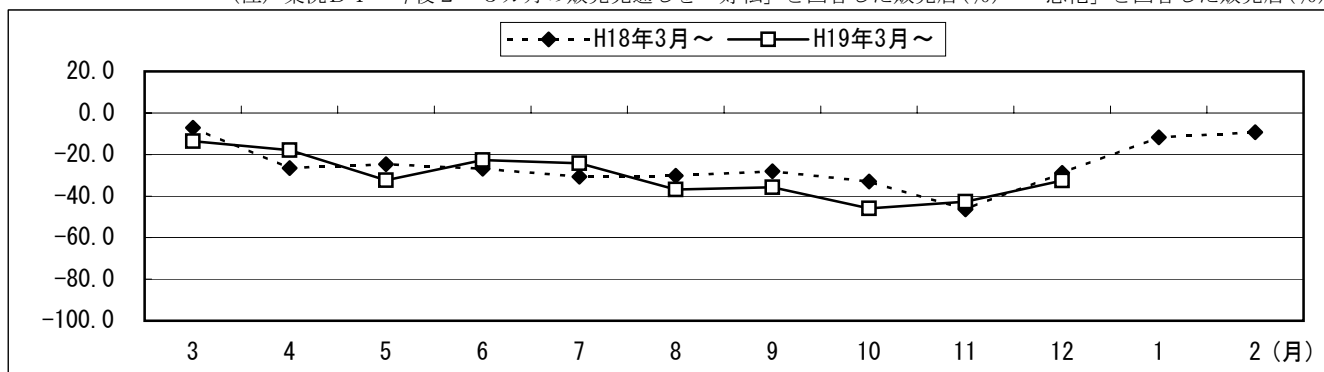
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成19年12月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	4.2	5.6	0.6	1.4	0.6	0.7	1.4	1.0	15.4	
	前月比(%)	113.5	86.2	120.0	140.0	150.0	140.0	127.3	83.3	103.4	
	前年同月比(%)	91.3	75.7	85.7	107.7	85.7	100.0	155.6	100.0	89.5	
在庫	本月(台)	15.4	15.7	3.2	5.9	3.4	3.9	5.0	2.0	54.4	
	前月比(%)	106.9	104.7	106.7	101.7	103.0	102.6	111.1	111.1	105.2	
	前年同月比(%)	96.3	107.5	86.5	98.3	89.5	90.7	119.0	125.0	100.4	
在庫率	在庫/販売(倍)	3.8	2.6	5.3	4.2	5.7	6.5	5.0	2.2	3.6	
仕入：1店当たり 15.4台		在庫：1店当たり 54.4台		在庫率：3.6倍							

4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成19年12月

【北海道・東北】

- 今年もオフシーズンに入りました。気持ちを切り替えて委託宅配アルバイトを行った。（北海道）
- 例年より雪も少なく除雪機も売れないので、今年は売上げダウンです。（北海道）
- 今期は雪の降り始めが早かったが、思わず10万円台のスポーツ車が売れた。また来年の予約も（高級車ロード）も2台ほど。ちょっと2008年は期待しちゃおうかな！！（青森県）
- 1月入荷予定のロードバイクがひと月早く入荷し、在庫のヘルメット、パンツなども売れ、助かりました。でも春まで乗れません。（お客様は喜んで持って帰りましたけど）（岩手県）

- 比較的暖かな12月ではあったが、新車販売は低調であった。平成19年は対前年比15%増（販売台数）であったが、伸びたのは廉価車のみで、忙しいわりには利益が出ない1年であった。（宮城県）
- 2007年をふり返ってみると、ガソリン（原油）の何度も続く値上げにより、他の日用品、食品まで値上がりして、後半は消費そのものが冷え込んでしまった感じでした。こうなると自転車修理して乗るということから、修理さえも控える傾向になり、身動きがとれない状態です。（宮城県）
- 今年、中国の廉価品の輸出は国策でどうなるのか。私ども小さな商店経営者も新聞の国際面を注視せねばならない時代、業界の「人」のレベルアップは価格以上にかつ、先になってほしいものですね。スポットライトのあたる時を前にして。（福島県）
- 今年の12月は景気の落ち込んでいるのが実感された月でした。1年のしめくりという月で、何かしら販売も活気づいて来年への活力となるのが今までの12月でしたが、静かな師走の月でした。街に人が出てこない、郊外の大型店への車の流れは止めようもないのでしょうか。（福島県）

【北関東】

- 毎年クリスマス前に子供車の予約をいただき、当日配達の手配を行っている。しかし後日、量販店で買ったピカピカ自転車に乗っている子供達を見ると少しガッカリしてしまう。これが現実か…。(茨城県)
- ダイレクトメールを出してみました。手紙を持って来店者が見えるようになりました。やっぱり何もやらないとお客様はこないのですね。経費はかかりますが、これからも続けたいと思います。（茨城県）
- 自転車の動きがまったく止まってしまいました。通学車もまだ手ごたえがない。ガソリン価格の高騰で四輪車から二輪車に乗りかえてくれたらいいのに…。（栃木県）
- ガソリン高で自転車に乗り替えお客様なし。交通の便が悪い地です。通学車の販売に…。（群馬県）

【南関東】

- 昨年はディープインパクトの話題を書いて早一年、今年は1番人気のメイショウサムソンがあっさり負けて波乱になった。さて当店の年間売上げとなると7、8、9、10月が思ったより好調で年間20%ほどプラスになり、いい意味で波乱になった。今の時代、現状維持がとても難しい。来年の目標も現状維持を保ちつつ、5%、10%アップを目指していきたい（決して大波乱は望まない）。（千葉県）
- 輸入車メーカーのスポーツバイク（2008年モデル）が良く動いた。問い合わせの電話も多く、今後もスポーツの在庫を増やそうと思っている。（東京都）
- 毎年夏と冬のボーナス商戦といわれるが、まったくその気配はなくなっている。クリスマス商戦も同じく、今はクリスマスプレゼントの対象にはならないのだろうか。繁忙期に期待できないので、日々修理、販売に力を入れなくてはと思う。また量販店では扱わない高級スポーツ車などを取り入れ、専門知識をユーザーに大いにアピールしていきたいと思っています。（東京都）
- 年も明け、経済状況も暗く、我が業界も悪くはなれ良くなる要素はないに等しく思われます。ガソリンの値上げで自転車に乗り替えと思われそうですが、経済の上向きがないと自転車も安物車、修理等に行く傾向が大だと思えます。あまり期待せず慎重に思い良くなることを期待することだと思えます。家族と健康を大事に楽しく、明るく1年を頑張ろうと思っていこうではありませんか？（東京都）
- 12月の末（29日）に外車が入りました。でも主要メーカー等の品物で（週末、年明けのため）あふれていて、大変迷惑でした。もう少し各メーカーも考えるか連絡してもらいたいです。（東京都）
- ニュース等で、全国的に広がる「地域経済格差」が取り上げられていますが、最近よく感じるのは、市区町村単位でも「地域格差」があるということです。鉄道のある場所、団地街、商店街など立地によって大きく左右され、行政もこういった場所に対し先行して整備、開発を行う。それ以外の地は都会でも過疎化、スラム化していく現状を痛感しています。商売の王道は「人の集まる場所でやるべし」と思いますが、それ以上に社会のそして人の変化の波が速すぎて、とても追いつけません。（東京都）
- 20日すぎは修理もなかった。ただ待ちぼうけの世界に入ってるみたいだった。（東京都）
- 季節に合わせた需要というのも薄れてきたような印象だが、今月はクリスマスに向けた納品が4台あった。後日ご来店頂いた際、本当に楽しそうな表情をしていたお子様を見て、こちらも嬉しくなった。厳しい状況はまだしばらく続きそうだが、このような瞬間を大切にしていきたいと思う。（東京都）
- 最悪の12月、修理も少なく、2008年も期待はできない。店を閉めるわけにもいかない。勉強会も個々の差を感じる。考え方の同じ店を選択して新しいことにチャレンジしないと大型店には勝てない。（東京都）

【北 陸】

- 例年より降雪少ないのですが、不需求期冬に入るため販売低迷。1月～3月中学進学用予約販売に巡回セールス実施予定。修理出張等ホームセンターが出来ない点をアピール。安心安全の専門店としてつながりを深めて営業して参ります。（新潟県）
- 今年は春から夏まで出足が良かったのですが、後半伸びませんでした。景気が響いているとしたら、来年も引き続き苦戦を強いられるのでしょうか。（新潟県）
- 年明け本年度の店の方針はまだ決まっていない。何をどれくらい、どのようにして販売するのか、市場の動向がつかめずにいる。皆さんからのレポートを参考にして、じっくり考えたいと思う。（新潟県）
- 今、自転車小売店がしなければならないことは、スーパー、ホームセンター等での販売、修理をやめさせることである。メーカーは自分たちの売上げUP、利益UPを考え、スーパー、量販店よりの対応をし、自転車関連団体は自分たちの安全と安心を考え、自転車業界をいかに利用するかを考えている。小売店に色々資格をとらせ、更新制度を導入しながら、無資格店での販売、修理をとめられないし、規正もできない。自転車小売店は、自らの生き残りのためのきちんとした組織を作らなければならない。その組織を利用してメーカー、自転車関連団体と戦っていかなければ自転車小売店はもう終わりです。全国の小売組合が生き残りのために「ひとつ」になれば、少し変わるような気がするが…。（富山県）
- 雪国は雪がなくても販売はないに等しい。話があっても、春になってからそれまで待つというお客様が多い。在庫も極端に少なくして今は身軽に。（石川県）

【中 部】

- 一度雪が降り寒い日が多かったためか、例年にくらべて約半分程度に終わってしまいました。08年モデルのスポーツ車を発注してありますが、年明けでないとい入荷しないため在庫が少なくなっています。春のシーズンに向けて売れ筋商品の品揃えをして需要期を待つところです。（山梨県）
- 今年の12月は暖冬なせい、シティ車が好調でした。クリスマスで子供の自転車が売れるかと思いましたがさっぱりダメでした。（山梨県）
- 修理のみ。当店、町内下水道新設工事が終了し、併せて道路舗装工事も終了して道路が改良されたので、パンク修理は3割減となりました。バイクは個人使用が激減しましたので、年間タイヤ交換数台（スパイクと）。パンク修理も数台です。（長野県）
- 自転車販売台数は昨年並みに売れた。雪も少なかったので修理は良かった（タチ交換が多い）。（長野県）
- 春需に向けての準備の時期になりました。毎年早めに入学用自転車の予約をオススメしているので、今年も頑張りたいです。高校生の通学車は期待できないので、中学生を確実に売り上げたい。（岐阜県）
- 業販だけでなく、量販店も値上がりしてきているのがわかります（目玉の1万円以下は健在ですが…）。しかし「自転車は1万円以下で買える」「修理代で1万円なら買う方が安い」というイメージが半数以上の人に定着してしまっているので、このまま値上がりが続いて、例え量販店から1万円以下の自転車が姿を消しても、イメージだけは定着し続けてしまうでしょう。ただ、1万円以下の自転車に1万円以上修理代をかける人もいるので、トラブルにならないように先に修理代をいって、修理する・しないの判断はお客様に任せるようにしています。（静岡県）
- ホイール等のパーツが売れた。この時期に自転車も売れてよかった。スポーツ車に乗ってみようという初心者が増えてきている。（愛知県）
- 今月は近年になく販売台数、修理と12月とは思えないくらい悪い月でした。チラシを出しても効果なしでした。新年に期待。（愛知県）
- 一流メーカー車（？）の中国への生産委託が、当たり前になった。今日、独自企画のフレーム、パーツを共用された廉価なコピー車の販売が目立ってきた。私たちは何を信じて高いメーカー車を売るべきか、わからなくなってきた。（愛知県）
- 今月は景品として1万円以下の自転車が10台売れました。ガソリン高のため、通勤に自転車を使用する人が増えました。（愛知県）

【京阪神】

- 販売1台って…。涙もかれました。（京都府）
- 12月に入り急に自転車が売れなくなりました。最近ではクリスマスに自転車というのは少ないようです。しかしタイヤ替など修理は、寒くなってきましたがりました。思いもよらないバイクが出たので良かったです。年末は来年に向け通学車のカタログなど積極的に配り、準備していきたいです。2008年、今年よりも前に1本進めるように頑張っていきたいです。地味な商売ですがやりがいがありますから！（京都府）
- また我々業界に寒さのシーズンが到来するかと思うと、季節の寒さとともに心身ともにゾーッとします。寒い季節ほど、お客様のニーズに合わせ快く修理を受けて春の季節を待つ次第です。（兵庫県）

【近 畿】

- 12月の今月は、例年通りクリスマスのプレゼントか、26吋の子供車に人気があり、一般車としては売上げが伸びた。またロードレーサーも売れ、良い年末だった。商業型自転車がまたまた値上がりとのことで、安価な自転車が入荷しにくくなった。（三重県）
- ガソリン価格の高騰により、通勤や買い物を自転車で、というユーザーも話は出るが、まだまだ新車販売の伸びにはつながらない。むしろ原油高による補修部品の値上げ。また燃料高騰による自店経営の高騰の方がこたえる。（滋賀県）
- 量販店で出来ないこと、苦手なことは何だろうか…。我々地域密着型の専門店で出来ることは何だろうか…。地域の人々に育ててもらった我店の商圈では、少子高齢化が著しく、当然ながら商売の手法も変えてきました。地域住民に対するサービス、即ち価格にかかわらずに来てくれる人、10数年も使っている自転車の修理に来てくれる人、孫の自転車の修理（安物の）に申し訳なさそうに持って来てくれる人等、販売台数は減っても来店人数は増加し、商売人として満足している現状である。（和歌山県）

【中国・四国】

- 景気が良くなって客の購買意欲が高まるかと思えば、原油高に伴う値上げやサブプライムローンの影響で株価が下落し、客の購買意欲の低下や買い控えといった悪いサイクルのくり返しで、なかなか上昇気流に乗れないのが現状。あまりにも問題が大きすぎて、個人の力ではどうにもならない。（山口県）
- 依然として明るい見通しはありません。その上にガソリンの値上げがかなりひびいて来ます。私の店はいわゆる田舎なので、修理等の出張にも片道30～45分かかかる所がかなりあります。パンク修理の出張では利益が出せなくなって来ています。出張費、修理料金の値上げし手がないのでしょうか？（徳島県）
- 何のメリットもない自転車組立整備士から自転車技士への移行。可愛げのないTSのぬいぐるみ…。これがこの業界の現実なのでしょう。この調査対象100店のうち、黒字経営で本当に儲けているといえる店が何店あるのでしょうか。（愛媛県）

【九 州】

- 予想を越した悪い商況であった。この状態がこのまま続くのではないかなど一抹の不安さえ覚える。メーカーの動きが気になるが、やはり中国での製産面が関係してのではないかな。中国における工賃の値上げは、今後業界にも大きく影響を与え、さらなる商品の値上げが生じることは必定であろうと思う。さらに国内の不況感と相俟って、春需がどう展開するか予想もつかない。いずれにしても、08年は時代が変わる。やりにくい年ではないだろうか！心してかからねば！！（熊本県）
- 思ったとおり？中古車だけはまあまあ、電動自動車嬉しかった。2008年もこのまま冷え込んだ状態が続くような人の動きです。パンク修理300円でお客さん呼び込みますか。（鹿児島県）

6. 販売動向の特徴(平成19年12月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：％]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	4.8	5.3	4.9	10.3	11.6	13.5	5.3	6.8	2.5	0.7	2.1	0.0	0.0	3.0	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	10.9	6.9	6.1	13.1	19.5	16.9	29.8	18.6	25.3	0.0	11.6	4.6	5.3	21.2	16.4	1.7	3.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	5.6	8.6	10.8	14.3	15.2	14.7	7.0	22.0	16.5	12.7	8.4	15.3	28.1	33.3	31.3	0.0	0.0	1.3	1.1	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	12.6	11.5	10.6	14.6	14.0	12.6	1.8	5.1	15.2	15.5	16.8	18.3	52.6	30.3	37.3	1.7	5.1	2.6	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	7.5	6.3	8.1	13.8	7.9	9.1	8.8	6.8	8.9	28.9	30.5	26.0	12.3	12.1	6.0	5.0	0.0	3.9	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	9.7	15.5	16.0	10.7	8.7	11.7	8.8	11.9	13.9	29.6	25.3	29.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.7	3.9	3.2	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	10.7	11.5	11.8	9.7	8.9	13.5	15.8	10.2	3.8	8.5	2.1	6.1	0.0	0.0	1.5	13.3	6.8	9.1	2.1	1.3	2.9	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	6.8	7.2	7.9	6.7	5.2	3.5	1.8	1.7	2.5	2.8	1.1	0.8	0.0	0.0	0.0	6.7	5.1	5.2	9.5	4.0	1.4	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	9.7	12.2	8.6	4.1	5.1	1.9	8.8	3.4	3.8	0.7	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	16.9	11.7	5.3	4.0	10.1	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	7.3	3.6	4.4	1.6	1.7	1.2	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.3	8.5	7.8	4.2	4.0	1.4	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	13.8	9.5	9.1	0.5	1.4	0.8	0.0	5.1	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	11.9	9.1	14.7	16.0	17.4	1.1	0.0	0.0	
50,001～70,000円	0.7	2.0	1.5	0.7	0.6	0.5	7.0	1.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	13.6	20.8	14.7	14.7	11.6	6.6	12.4	19.1	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	3.5	3.4	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.7	10.2	3.9	12.6	17.3	18.8	65.9	66.4	65.2	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.9	18.2	30.5	36.0	34.8	26.4	21.2	15.7	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	19.4	8.8	4.1	2.9	8.2	1.4	14.3	6.9	10.0	7.1	4.8	6.7	0.0	6.3	7.4	24.0	25.9	27.6	22.6	19.4	27.6	0.0	4.4	2.1	
シルバー系	71.0	66.2	76.7	58.0	53.4	57.5	17.9	31.0	36.7	2.4	2.4	4.4	3.2	0.0	7.4	20.0	18.5	24.1	25.8	19.4	10.3	50.0	44.4	55.3	
ホワイト系	4.8	2.9	2.7	2.9	1.4	0.0	14.3	13.8	16.7	4.8	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	8.0	3.7	10.3	19.4	16.1	20.7	6.3	4.4	10.6	
ブルー系	1.6	11.8	4.1	26.1	11.0	23.3	14.3	13.8	6.7	52.4	64.3	57.8	29.0	43.8	33.3	12.0	22.2	24.1	9.7	16.1	13.8	9.4	24.4	14.9	
パープル系	0.0	0.0	0.0	1.4	2.7	1.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	
レッド系	0.0	4.4	2.7	4.3	5.5	8.2	10.7	6.9	13.3	4.8	4.8	2.2	6.5	0.0	11.1	4.0	0.0	3.4	3.2	9.7	10.3	3.1	2.2	4.3	
グリーン系	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7	2.7	17.9	13.8	3.3	2.4	4.8	4.4	6.5	12.5	3.7	4.0	0.0	3.4	3.2	6.5	6.9	3.1	4.4	4.3	
イエロー系	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	4.4	0.0	
オレンジ系	0.0	1.5	1.4	1.4	0.0	2.7	0.0	3.4	6.7	2.4	4.8	6.7	3.2	6.3	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ピンク系	0.0	1.5	0.0	0.0	6.8	1.4	0.0	0.0	0.0	11.9	2.4	8.9	45.2	6.3	18.5	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	2.2	0.0	
2色以上・その他	3.2	2.9	4.1	2.9	8.2	1.4	3.6	10.3	3.3	11.9	11.9	8.9	0.0	12.5	7.4	24.0	25.9	6.9	16.1	12.9	10.3	15.6	8.9	8.5	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：％]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	9.5	48.4	42.1	-32.6
前月	3.1	51.0	45.8	-42.7

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成19年12月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	2.8	4.6	28.1	27.9	6.7	8.7	0.0	0.0	5.6	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	10.4	14.5	8.5	6.9	0.0	4.3	0.9	0.0	11.1	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	25.5	23.7	22.6	21.0	0.0	26.1	11.9	11.5	44.4	46.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	17.0	18.3	19.1	21.0	13.3	13.0	40.4	50.6	24.1	19.2	12.5	15.8	0.0	4.5	0.0	0.0
20,001～23,000円	7.5	3.8	5.1	5.6	26.7	8.7	22.0	17.2	14.8	11.5	6.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	9.4	10.7	6.8	6.9	13.3	8.7	24.8	17.2	0.0	0.0	6.3	10.5	0.0	13.6	0.0	0.0
27,001～30,000円	11.3	9.9	6.0	5.6	26.7	21.7	0.0	2.3	0.0	0.0	25.0	5.3	25.0	13.6	0.0	0.0
30,001～33,000円	3.8	3.1	1.3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	10.5	8.3	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	4.7	8.4	1.7	1.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	26.3	8.3	27.3	0.0	0.0
37,001～40,000円	1.9	2.3	0.4	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	8.3	9.1	0.0	0.0
40,001～50,000円	5.7	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	15.8	25.0	13.6	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.0	0.0	0.0	0.9	6.7	4.3	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	4.5	36.4	47.1
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	4.5	27.3	35.3
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	9.1	36.4	17.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	13.2	10.7	5.5	4.3	6.7	8.7	11.9	12.6	5.6	0.0	37.5	31.6	8.3	13.6	9.1	5.9
シルバーク系	38.7	47.3	43.4	42.5	20.0	17.4	5.5	2.3	0.0	0.0	12.5	21.1	8.3	9.1	27.3	35.3
ホワイト系	6.6	4.6	3.0	3.4	26.7	26.1	4.6	5.7	3.7	3.8	6.3	31.6	8.3	22.7	18.2	0.0
ブルー系	23.6	19.1	20.4	22.7	26.7	13.0	54.1	41.4	33.3	50.0	31.3	5.3	33.3	13.6	9.1	29.4
パープル系	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	8.5	8.4	16.2	12.4	0.0	8.7	7.3	10.3	24.1	11.5	0.0	5.3	16.7	18.2	9.1	0.0
グリーン系	4.7	4.6	2.1	3.4	13.3	13.0	4.6	9.2	3.7	3.8	12.5	0.0	25.0	13.6	27.3	5.9
イエロー系	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	0.0	3.8	3.0	4.7	0.0	8.7	3.7	5.7	3.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.9	0.8	2.1	2.1	0.0	0.0	8.3	10.3	22.2	26.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2色以上・その他	3.8	0.8	3.4	3.9	6.7	4.3	0.0	2.3	1.9	0.0	0.0	5.3	0.0	9.1	0.0	23.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0